

議会事務局 処 理 欄	受 付	令和 7 年 11 月 18 日	質問（受付）順位	3 番
		10 時 30 分		
令和 7 年 11 月 18 日				
阿久比町議会 議長 竹内 卓美 殿				
阿久比町議会議員 新美 三喜雄 議席番号 8 番				
一 般 質 問 の 通 告 に つ い て				
令和 7 年第 4 回定例町議会において次のように質問したいから通告します。				
番号	質 問 事 項	質 問 の 要 旨 （具体的にご記入願います）		備 考
1	本町の地域振興・ 地方創生政策は	<u>地方自治の根幹である「住民の福祉の増進」を図るためには地域振興・地方創生政策は、重要なテーマである。そこで、町その関連施策を実現するための関係補助団体「阿久比町商工会」及び「阿久比町観光協会」の活用・連携の活性化について伺う。</u> 阿久比町商工会 地域の小規模事業者を支援することを目的として、商工会法に基づき経済産業大臣の認可を受けた非営利の特別認可法人である。 活動内容は、小規模事業者への経営相談や地域振興そして町への政策提言などを行っている。 令和 7 年 10 月現在 会員数 法人 205 個人 241 計 446 組織率 62.5%（県 59.6%） 阿久比町観光協会 任意団体としての本町観光協会は、地域の観光資源を活用し、観光客誘致と地域振興を図るのが目的である。主な業務は、観光に関する情報発信、受け入れ体制の構築、観光案内、イベント企画運営などがある。 令和 7 年 10 月現在 会員数 法人 52 団体 32 個人 32 計 106		

番号	質 問 事 項	質 問 の 要 旨 (具体的にご記入願います)	備 考
		<p>① いずれの団体も本町の地域振興を推進していく上での、重要なパートナーであるが、現在の連携を大きい目線でどう捉えているか。</p> <p>② 商工会は、令和6年度決算で総額に対する会費比率10.2%、町補助金比率8.4%、県補助金比率42.2%（合計補助金比率50.6%）であるが、補助金が知多8商工会の中でもほとんど会費収入を上回る現状の中で、会費収入の80%というルールは、町との連携事業に対し不足しているのではないかと思うが、どのように考えるべきか。</p> <p>③ 商工業者の発展は、特に起業家の育成や事業承継のための支援、イベントの主催・協賛等は、本分であるが、今後の地域振興を具体的にどのように連携していこうと考えるか。</p> <p>④ 観光協会は商工会同様、地域振興のための観光に関するイベント等、現在どのような活動をしているか。</p> <p>⑤ 観光協会は商工会同様、財源不足が活動を制限しているように見えるが、財源論も含め今後の町との連携をどう考えるか。</p>	
2	農業委員会の役割は	<p>本町の特徴でもある農業を振興していく上で欠かせない組織として阿久比町農業委員会がある。</p> <p>農業委員会とは、市町村に設置される行政委員会で、農地の売買・貸借の認可、農地転用案件への意見具申、担い手への農地集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地利用の最適化を推進する役割を担っている。</p> <p>① 本町の農業委員会の体制は。</p> <p>② 農業委員会の現在の年間活動は。</p> <p>③ 遊休農地・耕作放棄地の割合と面積は。</p> <p>④ 農業就業者の高齢化による遊休農地の担い手確保の重要性が、以前より叫ばれているが、本町の対策は。</p> <p>⑤ 本町の農産物の今後のビジョンは。</p> <p>⑥ 地産地消の精神で、販売ルートを確保することについて、町としてどのように考えるか。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	